



11/24 けっこうなおてまえて……

紅葉で鮮やかに色づいた丈山苑で、恒例のお茶会が開かれ、訪れた人々は、穏やかな小春日和を優雅に楽しみました。

おてまえを体験した子どもたちは、「楽しかった。おまんじゅうはおいしかったけど、抹茶は苦かった」と素直な感想を話しつつ、一生懸命見よう見まねでお茶の世界に触れていました。



第35回安城シティマラソンが市総合運動公園陸上競技場を発着点に行われ、15kmから10kmまでのコースを、約2900人のランナーが10部門に分かれて走りしました。大会運営にはボランティアの皆さんが大活躍し、大いに盛り上がりを見せた大会を影で支えました。

また、今年から10kmの部では中心市街地の一般道路がコースの一部として設定され、よりシティマラソンの名にふさわしい大会に。シドニーオリンピックに出場した招待選手の市橋有里さんも、沿道の声援に笑顔でこたえながら、新しいコースを楽しそうに駆け抜けていきました。



12/8 街へ飛び出したシティマラソン

11/19 男性の意見も重要です

6月に行われた男女共同参画集会以の貴重な意見をさらに掘り下げて考えようと、「どうかそう 私たちの意見」と題したさんかく交流会が文化センターで行われました。男女47人の参加者が6グループに分かれて、意見を交換。「発言することこそが共同参画の第一歩」と、それぞれの考えを率直に話していました。



11月27日と29日の2日間、祥南小学校でぞうり作りが行われ、4年生児童70人が挑戦しました。親子、学年の違う子、また地域の人々との交流を目的として、同校で年5回行われているふれあい会議の一つ。指導を行った地域の人々の見事な手さばきに、当初驚いていた児童たちも「子どものころから作っていて、もう100足以上になる」という話を聞いて、納得の表情を浮かべていました。



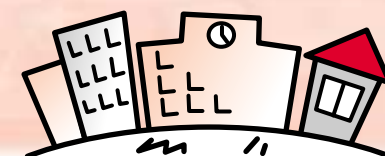
12/5 飲酒運転は武蔵が許しませんぞ！

年末の交通安全運動の一つとして、イトーヨーカドーやその周辺道路で飲酒運転防止とライト&ライドキャンペーンが行われました。今回は、PR効果をより高めるため、「事故防止は安全・円滑の二刀流」をテーマに、交通安全協会会員や警察署員らが宮本武蔵や佐々木小次郎などにふんして安全を呼びかけ。通りがかったドライバーや来店者は、驚きと笑顔の表情を交えながら、「交通安全に気をつけます」と答えていました。

11/29

地域の人々も
わたしたちの先生

わがまち フォト グラフ



12/1

どんぐりを食べてみよう

苦いどんぐりを上手に料理して食べてみようという体験講座が歴史博物館で開かれ、親子連れなど19組52人が参加しました。縄文時代と同じようにどんぐりを石でつぶすことも体験。完成したどんぐりで飯やどんぐり豆腐などを食べた参加者は「食感はくりそっくり。豆腐は寒天のようですね。たれを工夫したり塩味を効かせたりしてまた食べてみたい」と感想を話していました。

